



夢の中

寝不足と疲労が溜まると
やってくる影がいる。

ぢゅるっ

ぢゅるっ

その相手とは、夢の中で種付け行為してくるという
厄介な能力持ちだった。



チゅ
ン

あ
ぐ

チゅ
ン

あ
ぐ

ツツ…またこいつに…



母乳が吸われるのだけは回避しないと…
神社の結界が弱まっちゃう…



10分後

もう...どれだけ舐めれば...

はっはっはっ

はっはっはっ

アッ

たっ

たっ

ぽんぽん

ぽんぽん





夢の中で巫女の長女を犯した種付けおじさん。
思う存分楽しんだ後に
気持ちよく目を覚まそうとするが…。

とっ!



あらあら...
もうおわりかしら？

私の子宮があなたの精液と
反応してるんだけど...？

フ
ン
ン

フ
ン
ン





ちゃんと責任とってもらわないと
こまっちゃうかなあ〜♪



だからこのまま
搾りとってあげる





銀髪の巫女がエナジードリンクに弱いことを
目撃してしまった種付けおじさんは、
睡眠薬を盛り付け、風呂上がりに襲う作戦が始まった。

そして長女の巫女「理菜」は
不審に思わずにリッポブルを飲んでしまう…。

パタンッ！



計画通りに男は忍び寄る。

ゴ、ゴ、

タ、

タ、

ア、
ア、



あれ…わたし…つい寝て…









巫女の長女は魔力がまともに使えず、
好き放題されるのを
ただ、受け止めるしかなかった…



まだこんなに濃いのが…
すごいオスのにおいね…

ビュッ
ビュッ



またこんなに大きいのが…
子宮の奥まで…



はいつてきちやうツツ

んあッ

アバン 水ぽっ♡

なか…♡
だいたい♡?





午後九時頃
竿霧神社のとあるイベント
諭吉百人を賭けておじさんたちは挑む

朝6時になってもしつかり濃い精液を射精できたら、
好きな時に巫女を妊娠できる権利と諭吉千人。
しかし、出せなかったら百万没収と一生射精できなくなる。

へえ、童貞なのに
私に挑んでくるなんて…

そう、一回十回も…
ちよつとは楽しめるかしら

バ
ッ
ナ
ッ

こんな汚いおじさんの遺伝子なんて
危険すぎるから根絶しなきゃ…

まあ最後ぐらい良い思いは
させてあげるつもりだけど…



大きさは合格ね

あーあー
子宮まで届いちゃうかも♡

フチャッ♡

グクグク♡

グクグク♡









「ほら、お姉さんが全部受け止めてあげるから
ちよつとはがんばりなさい」

「赤ちゃんのお部屋でいっぱい出しているのよ
まあ、あなたの精子じゃできないんだけどね…」

余裕ある言葉を受け、絶対負けたくないと思
う種付けおじさんの姿がそこにあった。



あら、まだそんなに
元気だったのね…

キュッ
ぐわ

キュッ
ぐわ

ぐわ
ぐわ









とある夜のお風呂場
今年も半年頑張ったお礼に
密着してあそこを清める儀式



溜おつてゐるんでしょ
でほぐしちゃう？

女



子宮^こ内^ごで出した^いいのバ^レて^るから
好き^いなだけ出^して^みな^さい♡



